

## 平成19年度第4回津市入札等監視委員会議事概要

日時 平成20年2月5日(火)午後2時から3時30分まで  
会場 津市庁舎4階庁議室  
出席者 月岡存 委員長 (三重大学大学院生物資源学研究科教授)  
伊藤庄吉 委員 (行政書士)  
滝澤多佳子 委員 (税理士)  
西川源誌 委員 (弁護士)  
土方良明 委員 (公認会計士)  
事務局 副市長、財務部長、契約財産課長ほか3人  
議題及び審議の概要

### 1 入札・契約に関する報告について

#### (1) 入札及び契約手続の運用状況

Q 平成19年10月22日付け発注分から、最低制限価格を予定価格の80%としているとの説明でしたが、落札率を見ると79.99%となっているものがあるのは何故か。

A 最低制限価格を算定するとき、千円未満の端数を切り捨てていることによるものです。

Q 最低制限価格を工事は予定価格の80%、測量・コンサルタント等は67%とした根拠は？

A 最低制限価格は、国が低入札調査基準額として定めている予定価格の2/3から17/20の範囲内において、本市の建築一式工事及び機械器具設置工事などの落札率や、三重県及び他市の工事の落札率、これらはいずれも80%を超えており、市場の実勢を反映したものと受け止めており、これらを踏まえて80%としたものです。また、測量・コンサルタント等につきましても、同様に67%と設定したものです。

Q 中止が2回続いているものが見受けられますが、中止後の対応は？

A 対象業者の範囲を広げて再公募したり、参加意思確認型指名競争入札に切り替えて入札を行っています。

#### (2) 指名停止措置等の運用状況

Q 法令違反とは、具体的に何か。

A 津市公共下水道条例第5条第1項の規定による確認を受けていない排水設備の設置工事を施工し、指定工事店の指定を15日間停止されたことによるものです。

### 2 入札等監視業務について(入札・契約抽出事案の審議)

#### (1) 平成19年度公社第1号 中勢北部サイエンスシティ第1期事業整地工事 その4

<条件付一般競争入札 工事>

Q 入札金額が最低制限価格（予定価格の80%）で揃っている。金額が大きいだけに、影響が大きいと思われる。他にもこのような傾向はありますか。

A 落札者をくじで決定する事例が多くなっています。旧津市内の土木・ほ装工事では20者程度のくじとなっていますが、周辺部とか、業種によってはそうでもありません。また、業者が応募しない工事もあります。

Q くじでは、競争が働かないですね。

A 結果として、落札者をくじで決定していることから、業者の施工能力等を斟酌できない状況となっています。

Q 品質を確保して安く契約したい。最低制限価格制度の本来の目的がとんでしまっているように思います。

A 最低制限価格の設定は、私たちにとって非常に難しい問題です。平成17年度以前はこのようなことはありませんでした。また、最低制限価格を引き出そうとする動きも、目立つことはありませんでしたが、平成18年度になって設計図書の情報開示請求が増えました。市場の実勢価格を反映できる変動型最低制限価格制度などを検討していきたいと思えます。

Q 総合評価落札方式を検討してはどうですか。

A 総合評価の必要性は感じております。第三者委員会の設置のこともあり、次につながられるような制度になるよう検討していきたいと思えます。

最低制限価格の設定に係わって、品質確保が本来の目的であり、適正ライン、採算ラインは非常に難しい問題です。総合評価方式につきましては、入札制度の全面的な見直しを予定していますので、その際に検討したいと思えます。

Q ひな形もたくさんあり、やろうと思えばできると思えます。

\* 本件については適正に処理されているものと認める。

(2) 平成19年度区画補第3号 津駅前北部土地区画整理事業に伴う宅地整地等工事（その2）

<公募型指名競争入札 工事>

Q 80%になる前の事例で、競争原理が働いていたと思われるが、80%、67%で並べば、意見を申し上げることができなくなってしまう。

A 一部をブラックボックス化した制度、適正な競争性を確保できる制度はないものか、悩んでいます。

Q 建設業界の人に話を聞くと、業者間でたたき合いが起こり、良い工事ができない。良い仕事で勝負したいということです。80%に固定するなら、良い仕事をして欲しいと思えます。

\* 本件については適正に処理されているものと認める。

- (3) 平成19年度下建公補第1 - 2号 東千里西部処理分区及び千里ヶ丘処理分区公共下水道測量業務委託  
<公募型指名競争入札 委託>  
Q (入札金額が最低制限価格で揃っているのを見ながら)何を言えば良いんですかねえ。  
Q 技術者の専任は現場で確認するのですか？  
A 参加申請時には、他の工事に従事していないかを書類上で確認し、契約後は現場で確認することになります。  
\* 本件については適正に処理されているものと認める。
- (4) 平成19年度下施整第2号 白塚排水機場1号及び3号流入ゲート改築工事  
<参加意思確認型指名競争入札 工事>  
Q 辞退の理由は？  
A 参加意思確認期間中においては、辞退は理由なくできることから、その理由までは確認していません。  
Q 指名通知書未受領とは、どんな内容？  
A 指名通知書を取りに来られなかったものです。このことによって、ペナルティはありません。ちなみに、辞退は指名通知書を取りに来ての意思表示です。  
Q 東海三県内ということですが、県内は宇野重工だけですか。  
A そうです。  
\* 本件については適正に処理されているものと認める。
- (5) 平成19年度営商労第1 - 28号 津市青山高原保健休養地管理センター耐震診断調査業務委託  
<参加意思確認型指名競争入札 委託>  
Q 少額とはいえ、100%という落札率が気になる。この業務の内容は？  
A 当該施設が、耐震構造であるかどうかという診断調査業務です。落札率が100%になったことについては、推測の域を出ません。  
\* 本件については適正に処理されているものと認める。
- (6) 平成19年度環西第2 - 1号 津市西部クリーンセンター2号炉焼却設備修繕  
<随意契約>  
Q 随契にするかどうかは、どのように決めるのか。  
A ノウハウの詰まった清掃施設などの工事について、担当課と協議して決めています。  
Q 随意契約の見積というのは、一般の工事の場合と、違いますか。  
A 随意契約の場合は、一般の工事等と違って、予定価格の事前公表を行

っていません。また、見積徴取をその場で、2回、3回と行うことがあります。

\* 本件については適正に処理されているものと認める。

入札における業者間の本来の競争を期待して、昨年10月に最低制限価格の見直しを行いました。結果として、入札金額が最低制限価格付近に張り付くものとなっています。価格だけの競争では、本来の競争性を確保することは難しくなっていると考えており、今後は、価格以外の要素も含めて評価する総合評価落札方式を検討していきたいと思っています。

### 3 その他

次回の会議の日程について

平成20年4月30日(水)午後2時から(詳細は後日事務局から連絡)と決定した。

## 抽出工事の概要

No. 1

件名	平成19年度公社第1号 中勢北部サイエンスシティ第1期事業整地工事その4
落札者	(株)西川組
業種(格付)	土木一式 (A1)
施工場所	津市あのとつ台一丁目ほか2町地内
工期	平成20年10月10日 限り
工事概要	整地工(普通土・軟岩) 264,700m <sup>3</sup> 法面整形工 8,880m <sup>2</sup> 側溝工 685m 小段排水工 509m 雨水管布設工 53m 污水管布設工 127m 防火水槽設置工(40m <sup>3</sup> 級) 2箇所 伐木・伐竹・除根 48,600m <sup>2</sup>
入札方法	条件付一般競争入札
入札日時	平成19年11月21日 13時00分
入札参加資格要件	地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者 津市建設工事等条件付一般競争入札実施要領(平成18年1月1日施行。以下「要領」という。)第4条第1項に掲げる要件を備えている者 要領第4条第2項各号の一に該当しない者 本市の区域内に本店を有する者 建設業法(昭和24年法律第100号)第3条に規定する特定建設業の許可(土木一式工事業)を受けている者 津市競争入札参加資格者名簿において土木一式工事を希望業種として登録されている者 土木一式工事に係る格付区分がA1の者又は、土木一式工事に係る格付区分がA2の者で、平成18年度津市優良建設工事請負業者であるもの 本件工事に土木一式工事の監理技術者を専任で配置できる者(入札参加申請時において他の工事等との重複をしていないこと)

予定価格 263,822,000 円 (事前公表)  
 落札価格 211,057,000 円  
 最低制限価格 211,057,000 円  
すべて税抜き  
 落札率 80.00 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

者数	入札者	入札金額	備考
1	(株)西川組	211,057,000	落札決定(くじ引きによる)
2	(株)広山建設	211,057,000	
3	(株)藤谷建設	211,057,000	
4	(株)河合組	211,057,000	
5	(株)藤田組	211,057,000	
6	(株)星山組	211,057,000	
7	(株)ジェイエイ津安芸	211,057,000	
8	北嶋建設(株)	211,057,000	
9	(株)カンキョ -	211,057,000	
10	(株)三重口テック	211,057,000	
11	(有)大村建設	211,057,000	
12	(有)丸三建設	211,057,000	
13	(株)土生組	211,057,000	
14	藪建設(株)	211,057,000	
15	東進産業(株)	211,057,000	
16	勢和建設(株)	211,057,000	
17	河芸建設(株)	211,057,000	
18	(株)大栄建設	211,057,000	
19	三重農林建設(株)	211,057,000	
20	(株)林組	211,057,000	
21	安濃建設(株)	211,057,000	
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

参加資格を有すると認められない者

者数	業者名	理由
1	日本土建(株)	指名停止中のため
2	(株)アイケーディ	指名停止中のため
3		

## 抽出工事の概要

No. 2

件名	平成19年度区画補第3号 津駅前北部土地区画整理事業に伴う宅地整地等工事(その2)
落札者	(有)大村建設
業種(格付)	土木一式 (A1、A2)
施工場所	津市上浜町一丁目及び栄町四丁目地内
工期	平成20年3月14日 限り
工事概要	<p>区画整理</p> <p>宅地整地</p> <p>宅地整地 一式</p> <p>境界杭設置工 53本</p> <p>道路築造工</p> <p>集水柵工 36箇所 表層工 1,802.8m<sup>2</sup></p> <p>U型水路工 66.1m 横断水路工 28.2m</p> <p>L型側溝工159.9m</p> <p>雨水(管渠)</p> <p>内径250mm硬質塩化ビニル管布設工 24m</p> <p>内径300mm硬質塩化ビニル管布設工 97.9m</p> <p>内径350mm硬質塩化ビニル管布設工 94.5m</p> <p>内径450mm硬質塩化ビニル管布設工 16.2m</p> <p>内径600mm硬質塩化ビニル管布設工 98.3m</p> <p>1号マンホール工 3箇所 2号マンホール工 1箇所</p> <p>3号マンホール工 1箇所 取付管工 55箇所</p> <p>汚水(管渠)</p> <p>補助対象工事</p> <p>内径200mm硬質塩化ビニル管布設工 172.9m</p> <p>1号マンホール工 4箇所 取付管およびます工 9箇所</p> <p>市単独工事</p> <p>内径150mm硬質塩化ビニル管布設工 45.4m</p> <p>塩ビ小口径マンホール工 1箇所</p> <p>取付管およびます工 9箇所</p>
入札方法	公募型指名競争入札
入札日時	平成19年10月11日 14時45分
入札参加資格要件	<p>(1)津市建設工事等公募型指名競争入札実施要領第3条第1号から第5号までに定める要件を備えている者</p> <p>(2)経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者</p> <p>(3)市内に本店を有する者</p> <p>(4)土木一式工事に係る格付区分がA1、A2の者</p> <p>(5)同業種の技術者を専任で配置できる者(監理技術者の資格を有する者)</p> <p>(入札参加申請時において他の工事等との重複をしていないこと)</p>

予定価格 67,626,000 円 (事前公表)  
 落札価格 49,040,000 円  
 最低制限価格 49,035,000 円  
すべて税抜き  
 落札率 72.52 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

者数	入札者	入札金額	備考
1	(株)カンキョ -	48,691,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)星山組	48,953,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)藤谷建設	48,960,000	失格(最低制限価格未滿)
4	大富建設(株)	48,970,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(有)大村建設	49,040,000	落札決定
6	河芸建設(株)	49,164,000	
7	三重農林建設(株)	49,231,000	
8	安濃建設(株)	49,291,000	
9	(株)近江建設	49,340,000	
10	(株)三重ロテック	49,361,000	
11	(株)大栄建設	49,706,000	
12	(有)松村土木	49,712,000	
13	北嶋建設(株)	49,841,000	
14	(株)藤田組	49,877,000	
15	(株)岩田組	50,100,000	
16	(株)河合組	51,395,000	
17	(株)林組	53,300,000	
18	(株)西川組	54,100,000	
19	(有)丸三建設	54,100,000	
20	(株)広山建設	56,143,000	
21	日本土建(株)	64,200,000	
22	本堂建設(有)	64,244,000	
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

参加資格を有すると認められない者

者数	業者名	理由
1		
2		
3		



## 抽出工事の概要

No. 3

件名	平成19年度下建公補第1 - 2号 東千里西部処理分区及び千里ヶ丘処理分区公共下水道測量業務委託
落札者	(株)三洋開発
業種(部門)	測量 (測量一般)
施工場所	津市河芸町東千里ほか2町地内
工期	平成20年2月29日 限り
工事概要	4級基準点測量 181点 仮BM設置 4.68km 平板測量 0.370km <sup>2</sup>
入札方法	公募型指名競争入札
入札日時	平成19年11月14日 9時00分
入札参加資格要件	(1)津市建設工事等公募型指名競争入札実施要領第3条第1号から第5号までに定める要件を備えている者 (2)経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者 (3)市内に本店を有する者 (4)平成19年度公募型・地域公募型指名競争入札対象業種(測量一般)に登載されている者 (5)同業種の技術者を専任で配置できる者(測量士の資格を有する者)

予 定 価 格 12,276,000 円 ( 事前公表 )  
 落 札 価 格 8,224,000 円  
 最低制限価格 8,224,000 円  
すべて税抜き  
 落 札 率 67.00 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

者数	入 札 者	入札金額	備考
1	(有)藤川測量設計事務所	8,220,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)三洋開発	8,224,000	落札決定(くじ引きによる)
3	南海カツマ(株)	8,224,000	
4	(株)若鈴	8,224,000	
5	(株)三重中央コンサルタント	8,224,000	
6	(株)志登茂コンサルタント	8,224,000	
7	(有)左近測地	8,224,000	
8	(有)山川測量設計	8,224,000	
9	(有)テクノスリー	8,224,000	
10	新三重技術開発(株)	8,224,000	
11	(株)東光測量設計事務所	8,224,000	
12	(株)中央鑑定コンサルタント	8,224,000	
13	(株)福田測量社	8,224,000	
14	(株)東海測量設計	8,224,000	
15	(有)ナカムラ測量設計	8,224,000	
16	(有)新興測量設計	8,224,000	
17	(有)東海プロジェクト	8,224,000	
18	(有)サンユニティー設計	8,224,000	
19	(有)アルファプラン	8,224,000	
20	(有)三濃測量設計	8,224,000	
21	正和測量設計(株)	8,224,000	
22	(有)シー・エスコンサルタント	8,224,000	
23	(株)信榮企画	8,224,000	
24	杉山コンサルタンツ(株)	8,224,000	
25	(有)アイシン地測	8,224,000	
26	(株)エス・エス・シー	8,224,000	
27	倉田測量設計事務所	8,224,000	
28	(有)三重シビルシステム	8,224,000	
29	イチシ測量設計(株)	8,224,000	
30	(株)三重新成コンサルタント	8,224,000	

参加資格を有すると認められない者

者数	業 者 名	理由
1		
2		
3		

## 抽出工事の概要

No. 4

件名	平成19年度下施整第2号 白塚排水機場1号及び3号流入ゲート改築工事
落札者	宇野重工(株)
業種	鋼構造物
施工場所	津市白塚町地内
工期	平成20年3月14日 限り
工事概要	流入ゲート改築 2門
入札方法	参加意思確認型指名競争入札
入札日時	平成19年10月17日 10時40分
入札参加資格要件	建設業法に基づく建設業の許可(業種:鋼構造物)を有している者 経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者 同業種の技術者を有する者 同業種の希望業種欄に登載されている者 東海三県(愛知県、岐阜県、三重県)内に本店又は支店等を有する者 当該工事に類似する実績を有する者

予 定 価 格                    30,901,000 円 ( 事前公表 )  
 落 札 価 格                    30,500,000 円  
 最低制限価格                21,783,000 円

すべて税抜き

落 札 率                        98.70 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

者数	入 札 者	入札金額	備考
1	宇野重工(株)	30,500,000	落札決定
2	前澤工業(株)名古屋支店	辞退	
3	扶桑建設工業(株)岐阜営業所	辞退	
4	(株)前澤エンジニアリングサービス名古屋営業所	辞退	
5	(株)郷鉄工所名古屋支店	辞退	
6	三基工業(株)	辞退	
7	吉田工機(株)	辞退	
8	(株)丸徳鉄工	辞退	
9	(株)森田鉄工所名古屋営業所	辞退	
10	(株)栗本鐵工所名古屋支店	指名通知書未受領	
11	佐藤鉄工(株)名古屋営業所	指名通知書未受領	
12	(株)丸島アクアシステム名古屋営業所	指名通知書未受領	
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

## 抽出工事の概要

No. 5

件名	平成19年度営商労第1 - 28号 津市青山高原保健休養地管理センター耐震診断調査業務委託
落札者	(株)田端隆建築設計
業種(部門)	建築コンサルタント (建築一般)
施工場所	津市白山町伊勢見地内
工期	平成19年12月25日 限り
工事概要	津市青山高原保健休養地 耐震診断調査 一式 管理センター RC造(一部S造) 2階 延床面積362m2
入札方法	参加意思確認型指名競争入札
入札日時	平成19年10月17日 9時15分
入札参加資格要件	建築関係建設コンサルタント(建築一般)の登録を有する者 建築関係建設コンサルタント(建築一般)の営業収入金額を有する者 同業種の技術者を有する者(一級建築士の資格を有する者) 同業種の希望業種欄に登載されている者 市内に本店を有する者

予 定 価 格 655,000 円 ( 事前公表 )  
 落 札 価 格 655,000 円  
 最低制限価格 385,000 円  
すべて税抜き  
 落 札 率 100.00 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

者数	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)田端隆建築設計	655,000	落札決定(くじ引きによる)
2	(株)中部都市建築設計事務所	655,000	
3	打田設計(株)	655,000	
4	(株)前野建築設計	655,000	
5	ア - ツ設計	655,000	
6	藤川設計(株)	辞退	
7	日新設計(株)	辞退	
8	前川建築設計事務所	辞退	
9	(株)創和建築設計事務所	辞退	
10	奥井建築設計事務所	辞退	
11	(合)重企建築事務所	辞退	
12	昴設計	辞退	
13	宮本総合建築事務所	辞退	
14	川村建築設計研究所	辞退	
15	アルファ建築事務所	辞退	
16	(株)建築デザイン研究所	指名通知書未受領	
17	(株)樋口建築事務所	指名通知書未受領	
18	(株)市川三千男総合設計	指名通知書未受領	
19	(株)東海建築設計	指名通知書未受領	
20	別所建築事務所	指名通知書未受領	
21	(有)建築設備設計研究所	指名通知書未受領	
22	山本一級建築士事務所	指名通知書未受領	
23	岡田建築設計事務所	指名通知書未受領	
24	大森建築設計事務所	指名通知書未受領	
25	マツダ設計	指名通知書未受領	
26	山口建築設計室	指名通知書未受領	
27	上山建築設計事務所	指名通知書未受領	
28	内藤建築設計室	指名通知書未受領	
29	(株)中央鑑定コンサルタント	指名通知書未受領	
30	一級建築士谷口設計事務所	指名通知書未受領	
31	F S plan	指名通知書未受領	

# 抽出工事の概要

No. 6

件名	平成19年度環西第2 - 1号 津市西部クリーンセンター2号炉焼却設備修繕
見積者	荏原エンジニアリングサービス(株) 中部支店
業種	清掃施設
施工場所	津市片田田中町地内
工期	平成20年2月29日 限り
工事概要	<p>焼却炉耐火物修繕 一式          触媒脱硝塔脱硝触媒交換修繕 一式          NO.1混練成形機修繕 一式          灰コンベヤ修繕 一式          分級上下灰コンベヤ修繕 一式</p>
契約方法	随意契約
見積日時	平成19年11月21日 11時30分
随意契約理由	<p>当修繕は、特殊な機器及び専門知識を要し、当センターのごみ処理計画にあわせて、効率的な施工が求められ、使用する機器、材料等はプラントメーカーにおいて独自のシステムを採用しているため、当該設備に精通している業者でないと施工は難しいことから、当設備を設計・施工した(株)荏原製作所の系列会社で、保守、維持修繕の専門業者であり、当設備の点検等業務及び維持補修の実績を有する当業者と地方自治法施行令第167条の2第1項第2号による随意契約。</p>

予 定 価 格 34,777,000 円  
落 札 価 格 33,000,000 円  
す べ て 税 抜 き  
比 率 94.89 %

下記見積金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

者数	見 積 者	第1回	第2回	第3回	備考
1	荏原エンジニアリングサービス(株)中部支店	33,000,000			決定